



ippo (いっぽ)

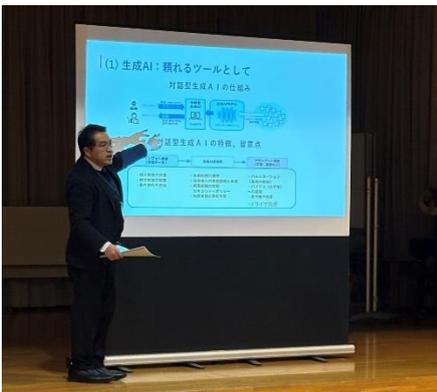
秋田県立支援学校
天王みどり学園
研究だより第2号
令和8年1月23日発行

〈研究主題〉

児童生徒の学びをつなぐ授業づくり ～児童生徒の「思い」や「願い」を踏まえて～

12月23日に行われた職員研修について紹介いたします。今回は秋田県総合教育センター研修チーム情報教育担当指導主事の小山光春先生から講義と演習を行っていただきました。

テーマ 「校務や授業に役立つ生成 AI の活用」



講義では、生成 AI の基礎について、文部科学省の指針に基づいた利用ルールなどについて教えていただきました。

演習では、参加者一人一人がタブレット端末を使用し、「Gemini」「NotebookLM」「Canva AI」などを操作しました。初めて操作するという職員が多く、細かく教えていただきながら、AI を使って文書作成などを行いました。うまく活用することで、業務の軽減につながってほしいとのお話をいただきました。

参加職員の事後アンケートより



便利だと感じた。同時に、何について、どう使うかを冷静に考えていきたい。



いろいろな機能と活用例について学ぶことができ、視野が広がった。活用するかしないかも含め、取捨選択しながら進めていくことの必要性も認識した。今後も研修を積んでいきたい。



実際に端末を操作しながらだったので、あっという間だった。またいろいろと教えていただきたい。



まずは触れてみて、やってみることが大事だと思うので、その取っ掛かりになってよかった。



生成 AI について楽しく学ぶことができた、という感想が多く聞かれました。今回実際に操作したことで今後活用する機会が増えるかもしれません。「個人情報を入力しないこと」や「機密情報の保護」などのルールを守り、有効に活用できるとよいと思います。